

「次期佐世保市総合計画（案）」に関するご意見及び市の考え方（H30.8.6～ 1回目）

No.	ご意見の内容	市の考え（回答）
1	<p>ホーム内の意見書を拝見しましたが、まったくリアリティーがないと感じました。まず、佐世保市に住んでいて思うのが、市政に助けられているなど感じた事がないという事です。幸せだな、佐世保市に住んでいて良かったなど思う人が果たして何人いるのでしょうか？雇用の場所がない、経済的に最悪、見渡せば高齢者ばかり、若者は県外に流出、それにもたされる悪循環、収入は低い、働き世代への負担増加、子育て支援の皆無。等々、挙げればマイナスしかありません。市役所へ行っても、愛想もなく、何の思いやりや助言もしない人達ばかり、窓口に行くと、誰？何の用？面倒臭いと言わんばかりの表情で、困っているのに声もかけず、知らん振り。理想ばかりを掲げる前に、まず改善すべき事があり過ぎるのではないですか？</p>	<p>今後も続く地方分権改革の流れの中で、自治体自らの判断と責任のもと、自主的かつ自律的な行財政運営が求められるようになる中、本市には、基礎自治体としてこれまで以上に市民の皆さんの日常生活に密接に関連したサービスを行い、社会の変化に柔軟な対応をしながら様々な役割を果たしていくことが期待されています。</p> <p>ご指摘のとおり、本市を「雇用の場所がない、経済的に最悪、見渡せば高齢者ばかり、若者は県外に流出、それにもたされる悪循環、収入は低い、働き世代への負担増加、子育て支援の皆無」と感じてらっしゃるとすれば、そのような現状と将来を見通しつつ、時代の変化や課題に的確に対応していくための「まちづくりの設計図」として、次期佐世保市総合計画を策定していきたいと考えておりますので、今後とも率直なご意見を頂戴できればと思います。</p> <p>また、市民目線を第一に考え、何事にも誠実にやる気を持って取り組み、市民の皆さんから信頼される職員の育成を目指してまいります。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>
2	<p>防災無線に関して。現在の無線では、家の中では、聞き取り難く、何を言っているかはっきりわかりません。特に、今年の大雨の場合など、雨音で聞こえませんでした。防災、避難のためにも、防災ラジオの配布をお願いしたいと思います。有料でもいいと思います。</p>	<p>防災行政無線のいわゆる難聴地域に対しては、新たな屋外拡声子局の建設、子局から有線を延長しスピーカーを設置、1局当たりのスピーカー増設、高出力スピーカーへの取替などの対策を行っているところです。しかし、気象条件によっては、大きな雨音や風音などに遮られ、放送内容が聞こえにくい場合も当然考えられます。</p> <p>そのような場合に備え、本市におきましては、放送内容を市ホームページに掲載するとともに、下記のような「災害情報配信サービス」「NBC長崎放送のデータ放送」「テレホンガイド」でも確認できるようにしておりますので、ぜひご活用ください。</p>

「次期佐世保市総合計画（案）」に関するご意見及び市の考え方（H30.8.6～ 1回目）

No.	ご意見の内容	市の考え（回答）
		<p>○「災害情報配信サービス」 メールアドレスを登録（無料）しておくこと、放送が流れた際、登録された携帯電話等に放送内容のメールが届くサービスです。</p> <p>○「NBC 長崎放送のデータ放送」 チャンネルのdボタンを押すことで、テレビのデータ放送で放送内容が確認できるサービスです。</p> <p>○「テレホンガイド」 24時間以内の放送について、電話で最新の放送内容が確認できるサービスです。</p> <p>また、防災ラジオなどの戸別受信機の導入につきましては、今後の課題として検討させていただきます。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>